# 2024年度 大学IRコンソーシアム学生調査 調査結果 ＜ダイジェスト版＞

2024年度のデータを一部紹介します。()内は、2023年度の値。

## 入学後の能力変化

※大きく増えた、増えたと回答した割合

### 一般的な教養 問7A

| 1年次 | 3年次 |
|---|---|
| 58.4%（58.7%） | 71.9%（74.2%） |

### 分析力や課題解決能力 問7B

| 1年次 | 3年次 |
|---|---|
| 53.4%（52.0%） | 75.8%（74.0%） |

### 専門分野や学科の知識 問7C

| 1年次 | 3年次 |
|---|---|
| 75.0%（76.4%） | 87.5%（88.3%） |

### 人間関係を構築する能力 問7G

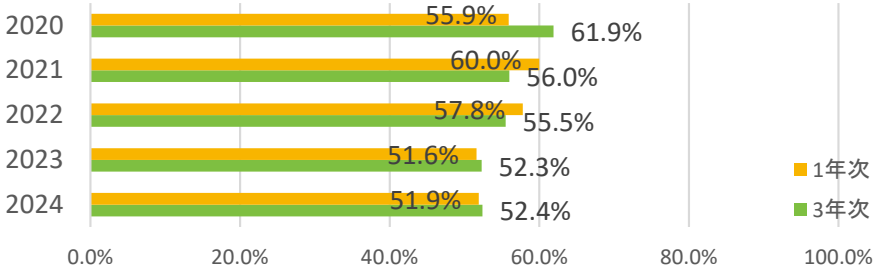
| 1年次 | 3年次 |
|---|---|
| 55.2%（53.8%） | 61.7%（59.8%） |

## 課題等に対するフィードバック 問4G

※ひんぱんにあった、ときどきあったと回答した割合

### 提出物に添削やコメントをつけて返却があった

2022年度の全学協議会で、学生から提出した課題に対するフィードバックに関する指摘があり、「シラバス作成の手引き」の記載を変更しました。
これについて、本設問のみで、はかることはできませんが、参考データのひとつとして、各教学主体への働きかけを行ってまいります。




## 学生生活の充実度 問11

※充実している、まあまあ充実していると回答した割合

| 1年次 | 3年次 |
|---|---|
| 73.3%（74.0%） | 73.9%（71.0%） |

1年次生、3年次生ともに高い傾向

## 大学教育への満足度

### 授業の全体的な質 問12C

※とても満足、満足と回答した割合

| 1年次 | 3年次 |
|---|---|
| 44.5%（41.6%） | 47.1%（48.6%） |

## 将来の見通し 問15

| 1年次 | 3年次 |
|---|---|
| 35.6%（35.2%） | 57.4%（53.6%） |

※「将来の見通しを持っている＋何をすべきかをわかっているし、実行もしている」「将来の見通しを持っている＋何をすべきかをわかっているが、実行はできていない」と答えた割合

## 3年次生の回答に注目

### 卒業後に備えて大学在学中に経験したいこと 問16

※3年次のみの設問

全体として「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の回答割合が高いが、特に高い傾向にあったのは、以下。

- 幅広い知識を身につけ視野を広げる
- 自分で課題を見つけ、自分で解決していくような訓練を受ける
- ディベートやプレゼンテーションの訓練を受ける

本データは、2024年度 第2学期に実施した「大学IRコンソーシアム学生調査（1年次・3年次）」をもとに作成しました。

調査実施期間及び調査実施方法等は、右表のとおりです。

| | 1年次 | 3年次 |
|---|---|---|
| 対象者 | 2024年度生 | 2022年度生 |
| 実施期間 | 2024年9月～2025年1月（学部により異なる） | |
| 実施方法 | manabaを用いたWEB調査 | |
| 回答数（回答率） | 2,636（51.12%） | 1,224（23.51%） |